

問1 1519年に世界一周の航海に出発した人物は誰？

1. マゼラン 2. バスコ・ダ・ガマ 3. ディアス 4. コロンブス

問2 安土城の障壁画を手がけた、桃山文化を代表する絵師は誰？

1. 狩野永徳 2. 俵屋宗達 3. 雪舟 4. 長谷川等伯

問3 狩野永徳らが障壁画で多用した、豪華さを演出するために貼り付けられた金色の薄い金属を何という？

1. 蒔絵 2. 浮世絵 3. 水墨画 4. 金箔

問4 宗教改革において、信仰の唯一の基準として、その教えに立ち返ることを人々に訴えた書物を何という？

1. 聖書 2. 免罪符 3. 教皇勅書 4. 賛美歌

問5 15世紀末、喜望峰を経由してインドへ到達する航路を初めて開拓した国はどこ？

1. イギリス 2. スペイン 3. オランダ 4. ポルトガル

問6 ヨーロッパ諸国が新しい航路を切り開き、海外進出が活発になった時代を何という？

1. 大航海時代 2. 宗教改革 3. 産業革命 4. 市民革命

問7 マゼランの航海によってその形であることが実証された、地球の形状を何という？

1. 半球 2. 平面 3. 楕円体 4. 球体

問8 太閤検地において、土地の収穫量を米の量で表した単位を何という？

1. 石高 2. 年貢 3. 貫高 4. 地租

問9 1543年に種子島へ漂着し、日本に初めて鉄砲を伝えたといわれる人々を何という？

1. ポルトガル人 2. スペイン人 3. イギリス人 4. オランダ人

問10 足利義昭が織田信長との対立によって追放された都市はどこ？

1. 平泉 2. 鎌倉 3. 京都 4. 江戸

問11 朝鮮出兵の際、日本に連れてこられ、九州地方を中心に有田焼などの優れた焼き物作りを始めた人々を何という？

1. 陶工 2. 茶人 3. 彫刻家 4. 絵師

問12 豊臣秀吉が全国を統一するために行った、土地の調査や生産力の把握を目的とした政策を何という？

1. 兵農分離 2. 刀狩令 3. 石高制 4. 太閤検地

問13 安土桃山時代に、商工業の活性化や物資の流通を円滑にするため、各地の関所を撤廃する政策を行った武將は誰？

1. 豊臣秀吉 2. 織田信長 3. 今川義元 4. 徳川家康

問14 室町時代末期、種子島にポルトガル人によって伝来し、日本の戦術を大きく変えた兵器を何という？

1. 刀 2. 弓矢 3. 槍 4. 鉄砲

問15 織田信長が楽市・楽座などの政策を実施し、天下統一の拠点として建設した地名を何という？

1. 桃山 2. 大坂 3. 安土 4. 長崎

問16 16世紀のドイツで、カトリック教会が販売していた、罪が許されるという証書を何という？

1. 贖宥状 2. 免罪符 3. 異端審問 4. 聖職売買

答え合わせ・解説

問1	答え 1 マゼラン	マゼランは5隻の船団を率いてスペインを出港しました。南アメリカ大陸南端の海峡を抜けて太平洋を横断するという過酷な航海でしたが、彼の船団は世界で初めて地球を一周しました。なお、マゼラン自身はフィリピンでの争いで命を落としたため、帰還したのは部下のエルカーノらわずか1隻の船でした。
問2	答え 1 狩野永徳	狩野永徳は、金箔を背景に用いた「金碧障壁画」の第一人者です。彼の描く絵はダイナミックで力強く、城の内部を飾るのにふさわしい華麗な世界観を表現しました。
問3	答え 4 金箔	金箔は、金を引き延ばして薄いシート状にしたもので、狩野派の絵師たちはこれをふすま絵や屏風にふんだんに使い、豪華絢爛な空間を演出しました。これにより、暗い室内でも明るく華やかな雰囲気生まれるようになりました。
問4	答え 1 聖書	ルターやカルバンは、信仰の根源は教皇の教えではなく「聖書」にあると説きました。この主張により、一般の人々が聖書を読み、自分たちで教えを解釈する動きが広まり、印刷技術の発達によって翻訳された聖書が広く普及しました。
問5	答え 4 ポルトガル	王子エンリケによる航海事業の支援などを経て、探検家たちは着々とアフリカ南下を進めました。ついに1498年、バスコ・ダ・ガマが喜望峰を回ってインドのカリカットに到達し、アジアへの直接航路を確立しました。
問6	答え 1 大航海時代	羅針盤の改良や造船技術の向上を背景に、ポルトガルやスペインの船乗りたちが喜望峰経由や西回り航路を開拓しました。これにより、遠く離れた地域間での直接貿易が可能になり、キリスト教の布教も世界規模で拡大しました。
問7	答え 4 球体	マゼラン艦隊の航海が成功し、同じ方向に進み続けることで出発点に戻れることが証明されたため、地球が球体であることが疑いようのない事実となりました。
問8	答え 1 石高	太閤検地で全国の土地の収穫量を米の量（石）で計算する「石高」制が確立されました。1石は約150キログラムの米で、当時の大名や武士は、自分が領地からどれくらいの収入を得られるか、またどれくらいの軍役を課されるかをこの石高で計算しました。
問9	答え 1 ポルトガル人	1543年、種子島に漂着したポルトガル人が鉄砲を伝えたことで、日本に初めて火縄銃がもたらされました。当時の領主・種子島時堯がすぐに購入し、その構造を研究させ、国内生産が急速に広まりました。
問10	答え 3 京都	足利義昭は、織田信長を頼って京都に入り、幕府の再興を目指しました。しかし、信長の強大な権力を前に、義昭は傀儡（かいらい）であることを拒み、両者の関係は決定的に悪化しました。結果として、義昭は京都から追放されることとなりました。
問11	答え 1 陶工	特に九州の大名たちは彼らを保護し、磁器の原料となる陶石を探させました。その結果、佐賀県の有田などで磁器の生産が始まり、後の有田焼や伊万里焼といった世界的に有名な日本の陶磁器ブランドの基礎が築られました。
問12	答え 4 太閤検地	太閤検地では、全国統一の尺度を統一し、土地の面積と収穫量（石高）を調査しました。これにより、年貢を誰からどれだけ徴収すべきかが明確になり、支配体制が強固になりました。あわせて「刀狩」を行い、武士と農民の身分を分離したことで、安定した社会構造を作りました。
問13	答え 2 織田信長	織田信長は、領国内の流通を活性化させるため、この関所を撤廃する政策を断行しました。さらに、座を解体して営業の自由を認める「楽市・楽座」を行い、経済の発展を促しました。
問14	答え 4 鉄砲	鉄砲は、それまでの弓矢や接近戦主体の戦い方とは異なり、訓練次第で誰でも強力な威力を発揮できる画期的な武器でした。日本国内ですぐに模倣生産が始まり、爆発的に普及しました。
問15	答え 3 安土	信長は、既存の権力構造を打破し、経済を発展させるために安土城を建設しました。安土は現在の滋賀県に位置し、そこには楽市・楽座が敷かれました。この場所で試みられた政策は、のちの城下町のモデルとなりました。安土の地は、日本史上最初の本格的な近世城郭の建設地として、当時の政治・経済の中心地として栄えました。
問16	答え 2 免罪符	ドイツのルターは、信仰の救いは神の慈悲によるものであり、金銭で罪が許されるとする教会のあり方を強く批判しました。この免罪符への疑問が宗教改革の直接のきっかけとなりました。